

阿部孝夫川崎市長が被災県市を訪問し、次の通り、 今後の支援等について話し合いを行いました。

（訪問県市等）

4月7日（木）

二本松市岳下住民センター体育館（二本松市三保内72-1）訪問

避難所にて三保恵一二本松市長と支援について話し合うとともに、川崎市から避難所へ派遣している職員（医師、保健師等）を激励。

福島県庁 訪問

佐藤雄平福島県知事と会談。激励の後、見舞金の手交、支援に関する話し合い。

福島市役所 訪問

瀬戸孝則福島市長と会談。激励の後、見舞金の手交、支援に関する話し合い。

4月8日（金）

宮城県庁 訪問

三浦秀一宮城県副知事（知事不在のため）と会談。激励の後、見舞金の手交、支援に関する話し合い。

仙台市役所 訪問

奥山恵美子仙台市長と会談。激励の後、見舞金の手交、支援に関する話し合い。

（共通支援事項）

- 被災地支援としての物的・人的支援については、積極的に対応していく。
- 人的支援については、現在、全国市長会等でまとめて集約しているが、それでは時間がかかることから、緊急なものについては、直接要請してもらえば、別枠で対応する。
- 今後の復興や廃棄物（粗大ゴミ）処理については、積極的な支援をしていく。

（本市では、廃棄物（粗大ゴミ）処理については、中越地震の際、柏崎市の粗大ゴミを列車（コンテナ）で川崎市に移送して処理した実績あり。今回も列車（コンテナ）や船での移送について各関係者と調整を行っていく。）

（個別支援事項）

- 福島県より、風評被害への対応として、福島県が企画する「がんばろう福島応援展」の開催について、協力依頼があり、積極的に協力する旨申し入れた。
- 福島市より、毎年川崎市で行っている物産の即販キャンペーンや市民まつりへの出展を今年も行いたい旨の話が有り、復興支援的要素を加えた形で積極的に協力する旨申し入れた。
- 二本松市や福島市から、個別物資の要請（下着類、医薬品等）があり、緊急に対応する旨回答した。

総務局危機管理室 担当 間島

電話 044-200-2794

提供写真一覧（7日）



～二本松市長と支援打ち合わせ～



～二本松市長と支援打ち合わせ～



～二本松岳下住民センター避難所で二本松市長と～



～福島県知事と支援打ち合わせ～



～福島県知事と支援打ち合わせ～



～福島市長と支援打ち合わせ～



～福島市長と支援打ち合わせ～



～福島市長へ見舞金の贈呈～